

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成21年6月30日

| | | | |
|-----|------------------|------|-------------------|
| 施設名 | 高知県立室戸岬夕陽ヶ丘キャンプ場 | 所管課名 | 林業振興・環境部 環境共生課 |
|-----|------------------|------|-------------------|

1 施設の概要

| | | | |
|--------|--|------|--|
| 指定管理者名 | 室戸市 | 指定期間 | 平成18年4月1日～平成21年3月31日 平成21年4月1日～平成24年3月31日 |
| 施設所在地 | 室戸市室戸岬町大字東大谷（室戸阿南海岸国定公園内） | | |
| 事業内容 | 1 植栽の維持管理 2 キャンプ場の施設、設備の維持管理及び清掃等 3 キャンプ場内の行為の許可に関する業務 4 テントサイトの利用に関する業務 ① 利用の許可等 ② 窓口業務（予約及び申請の受付、利用料の收受等） 5 その他キャンプ場全般に係る業務（キャンプ場の利用促進等） | | |
| 施設内容 | ○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など <施設・設備等> 1 テントサイト ①オートサイト（AC電源付き）4区画 ②フリーサイト 20区画 2 炊事棟、トイレ・シャワー棟 3 芝生広場 2,053㎡ 4 駐車場 <利用時間> 1 宿泊利用：午後3時から翌日の午後1時まで（連続して宿泊利用をする場合もできる） 2 一時利用（デイキャンプ）：午前10時から午後4時まで <開園日>1月1日から12月31日 <休園日>なし <利用料金>平成19年8月1日から 1 宿泊利用 1区画：オートサイト 2,000円、フリーサイト 1,000円 2 一時利用（デイキャンプ） 1区画：オートサイト1,000円、フリーサイト500円 3 レンタル用品 テント：1,000円、テントマット：100円、ターフ：500円、寝袋：500円、毛布：300円、ツーバーナーガスコンロ：500円、バーベキューレンジ：300円、テーブル：400円、椅子：200円、鍋フライパンセット：300円、包丁まな板セット：100円、飯ごう：100円、クーラーボックス：200円、ランタン（大）：500円、ランタン（小）：500円、室内用ランタン：200円、アルミポータブルベット：200円、パラソル：300円 <利用料金の徴収場所>キャンプ場 <利用申込先>室戸市観光深層水課 または 室戸市観光協会 | | |
| 職員体制 | 常勤職員：3人 非常勤職員：1人 合計：4人 | | |

2 収支の状況

単位：千円

| | | 19年度(決算) | 20年度(決算) | 21年度(予算) |
|----|---------|----------|----------|----------|
| 収入 | 県支出金 | 0 | 0 | 0 |
| | 使用料 | 134 | 398 | 210 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 |
| | 収入計 (a) | 134 | 398 | 210 |
| 支出 | 事業費 | 0 | 0 | 0 |
| | 管理運営費 | 134 | 218 | 210 |
| | 人件費 | 0 | 785 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 |
| | 支出計 (b) | 134 | 1003 | 210 |

3 利用状況

| | 19年度(実績) | 20年度(実績) | 21年度(目標) |
|---------------|---|----------|----------|
| ①年間利用者数(単位:人) | 325 | 549 | 1,000 |
| ②利用者意見等の反映 | ○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 平成19年8月からの再開後、利用者からの苦情、要望等はなかったため、利用者ニーズの把握や分析は行えなかった。 | | |

4 平成20年度業務評価

| 項目 | 評価できる取組等 | 改善すべき課題 |
|---------------|---|---|
| ①適正な管理運営の確保 | ・施設管理については、他の模範となるくらい清掃が行き届いて、常に清潔が保たれ、良い管理ができています。 | |
| ②利用者サービスの維持向上 | | ・広報誌、パンフレットの配布、インターネットの活用等、もっと積極的にPRに努める必要がある。 ・管理人を置いているので、利用者と接する機会(利用料金を受け取っている時など)に、室戸のPRをするべき。 |
| ③利用実績 | | ・平成20年度の実績を踏まえ、利用者増となるよう努める。春・秋の利用客の増加に向けた取り組みをするべき。 ・利用者数を分析できる数値を把握するべき。今後の利用者の目標数値を持ち、それに対しどう取り組み、結果がどうであったかを分析すべき。 |
| ④収支の状況 | ・無償で指定管理を請け負っているという点は評価できる。 | ・収支が赤字になっているので、利用者増により収入を増やす、もしくは支出を見直すことにより収支改善に向けた努力が必要ではないか。 |
| 総合評価 | A | ・無償という条件のもと、キャンプ場は非常に良好に管理運営されている。 |

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの